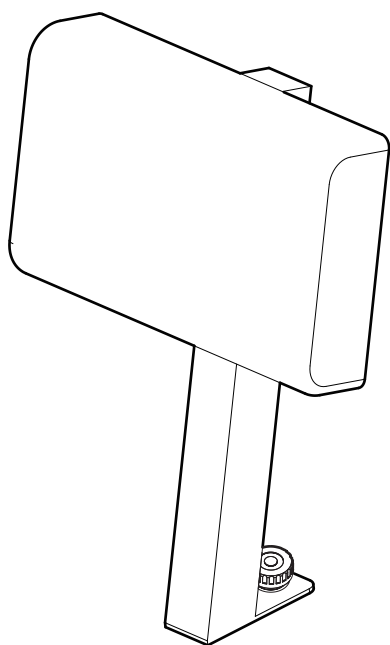
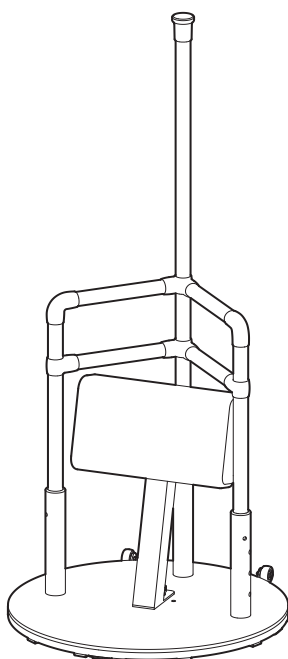


たちあっぷ[®] ひざたちちC[®] 回転式 たててすり 膝当て

品番：CKL-HA



CKL-HA



「たちあっぷ ひざたちちC 回転式 たててすり 膝当て」は「たちあっぷ ひざたちちC 回転式 たててすり」に取り付ける専用の膝当てです。膝当てで膝を支えることでご利用者の膝折れの心配がなく、より安定した立ち上がりや姿勢保持が可能になります。

目次



！ 安全に関する表示	2
1. 使用上のご注意	2
2. ご使用方法	3
3. 取付け・設置上のご注意	3
4. 仕様	4
5. 部品表	4
6. 取付手順	5
7. ご使用前の確認	7
8. お手入れ方法	7

お買い上げありがとうございます

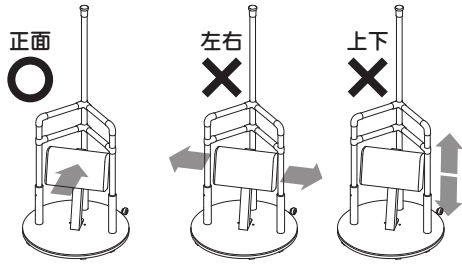

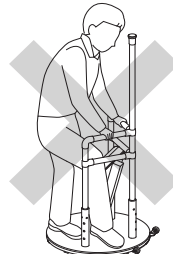

販売店様：この説明書は必ずお客様に説明してからお渡してください。



ご利用者様：使用前にこの説明書を必ずお読みになり大切に保管してください。

「たちあっぷ ひざたちちC 回転式 たててすり」の取扱説明書と合わせてご覧ください。

<p>警告</p>	<p>誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。</p>	<p> 禁止</p>	<p>してはいけない内容です。</p>
<p>注意</p>	<p>誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。</p>	<p> 必ず守る</p>	<p>必ず守っていただく内容です。</p>

1. 使用上のご注意

警告	
	<p>● 立ち上がり補助・姿勢保持・移乗補助以外の用途では使用しない。 目的以外の使用をすると事故やケガの原因になります。</p>
	<p>● 膝を当てる以外の用途では使用しない。 本来の使用用途以外の使い方をすると、破損したり、転倒によりケガをするおそれがあります。</p>
	<p>● 膝当ては左右・上下方向に力を加えない。 本体が不安定になり、本体が倒れて事故につながるおそれがあります。ベースが持ち上がり床面とのすき間が発生するような使用はしないでください。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
 禁止	<p>● 子供を遊ばせるなど遊具として使用しない。 膝当てが壊れたり、手をはさむなど想定外の事故につながるおそれがあります。</p>
	<p>● 手すりフレームと膝当ての間に頭や手、脚を入れない。 はさまった場合などにケガ・骨折や窒息の重大事故につながるおそれがあります。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
	<p>● 膝当てに腰掛けたり、足を乗せたり、物を掛けたりしない。 本来の使用用途以外の使い方をされると、破損したり、転倒によりケガをするおそれがあります。</p>
	<p>● つま先を膝当てより極端に前に出して使用しない。 つま先が膝当てより極端に前に出た状態で立ち上がると、すねが膝当てにあたってうまく立てずケガをするおそれがあります。</p>
	<p>● 必ず介護者が付き添った状態で使用する。 介護者が一時的に目を離したりする際は、利用者の安全を十分で確認の上でご対応ください。</p>
 必ず守る	<p>● 「たちあっぷ ひざたちC 回転式 たててすり」本体に膝当てが確実に取り付けられていることを確認して使用する。 膝当てが外れて事故につながるおそれがあります。</p>
	<p>● 固定用ねじ、ツマミがしっかり締まっていることを確認して使用する。 膝当てが外れて転倒、ケガをするおそれがあります。</p>

注意	
 禁止	<p>● 膝当てが濡れた状態で使用しない。 膝が安定しないなど滑って転倒するおそれがあります。また、製品が変色する場合があります。布などで拭き取り、乾いた状態で使用してください。</p>
	<p>● 使用前には、膝当てにガタつきがないことを確認する。</p>
 必ず守る	<p>● 膝当てを使用する際は、必ず本体のベースに両足が乗り、本体の手すりを掴み、ベースに体重が掛かった状態で使用する。</p>
	<p>● 膝当ての調整は必ず介護者が行う。 膝当ての調整は「4. 取付手順」をご確認ください。</p>

2. ご使用方法

「たちあっぷ ひざたちC 回転式 たててすり 膝当て」は「たちあっぷ ひざたちC 回転式 たててすり」に取り付けてご使用ください。膝当てで膝を支えることでご利用者の膝折れの心配がなく、安心して立ち上がることができ、安定した「立ち上がりの補助・姿勢保持・移乗補助」をすることが可能になります。

● 膝当ての使用方法

立ち上がりの際に、膝当てを使用することで膝が支えられます。



膝当てに膝を当てながら立ち上がります。

⚠ 注意



- 利用者が立ち上がる際に、縦手すりに顔や頭をぶつけないように注意する。
手すりが顔、頭に当たってケガをするおそれがあります。

3. 取付け・設置上のご注意

⚠ 警告



- 「たちあっぷ ひざたちC 回転式 たててすり」以外には取り付けない。
破損や事故、ケガの原因になります。
- 弊社製品と他社製品を組み合わせない。
破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。
- 改造・加工は絶対に行わない。
事故の原因になります。



- 設置後、ガタつき・ねじやツマミのゆるみ・締め忘れがないことを確認する。
取付けが不安定な状態で使用すると破損や事故、ケガの原因になります。

⚠ 注意



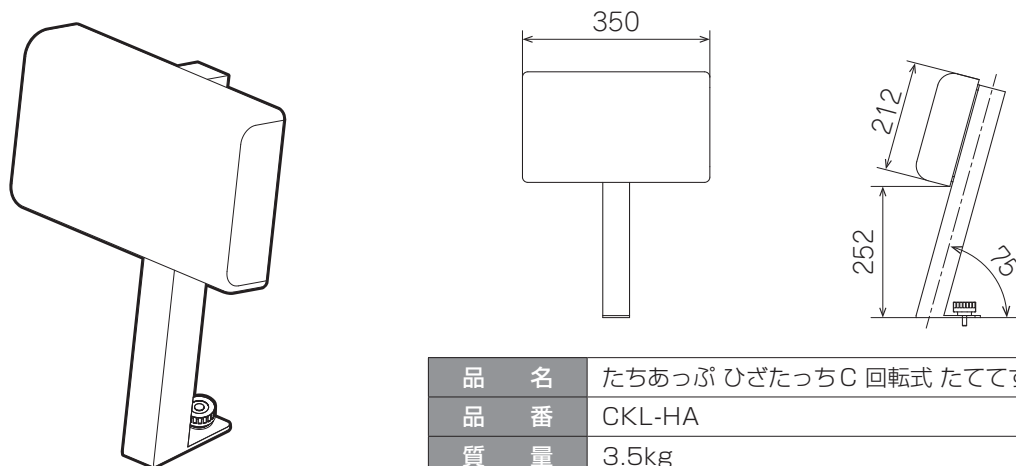
- 屋外や直射日光の当たる場所では使用しない。
金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。
- 火のそばでは使用しない。
金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。
- 使用環境・使用状況によっては錆が発生するおそれがあるので注意する。
錆びにくい素材を使用していますが、使用環境または使用状況によっては錆が発生するおそれがあるのでご注意ください。



- 室内で使用する。
- 平らな床面に設置し、ガタつきがない状態を確認して使用する。
- 定期的（推奨点検期間1カ月ごと）にガタつき・ねじやツマミのゆるみ・部品の破損・その他異常がないことを確認する。

4. 仕様

単位:mm



品名	たちあっぷ ひざたちC 回転式 たててすり 膝当て
品番	CKL-HA
質量	3.5kg

5. 部品表

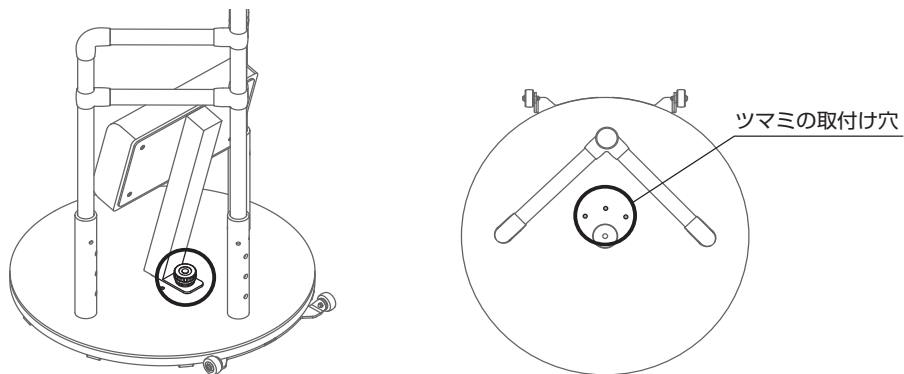
- 部品が全て揃っているかご確認ください。
- 部品が揃っていない場合は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

名称	材質	部品図	数量
膝当て	フレーム：ステンレス 膝当て：樹脂		1
樹脂円盤	樹脂		1
ツマミ	樹脂 スチール		1
カラー	ステンレス		1
六角穴付きねじ (M10×25)	ステンレス		1
ワッシャー (M10)	ステンレス		1
六角レンチ (対辺 8mm)	スチール		1

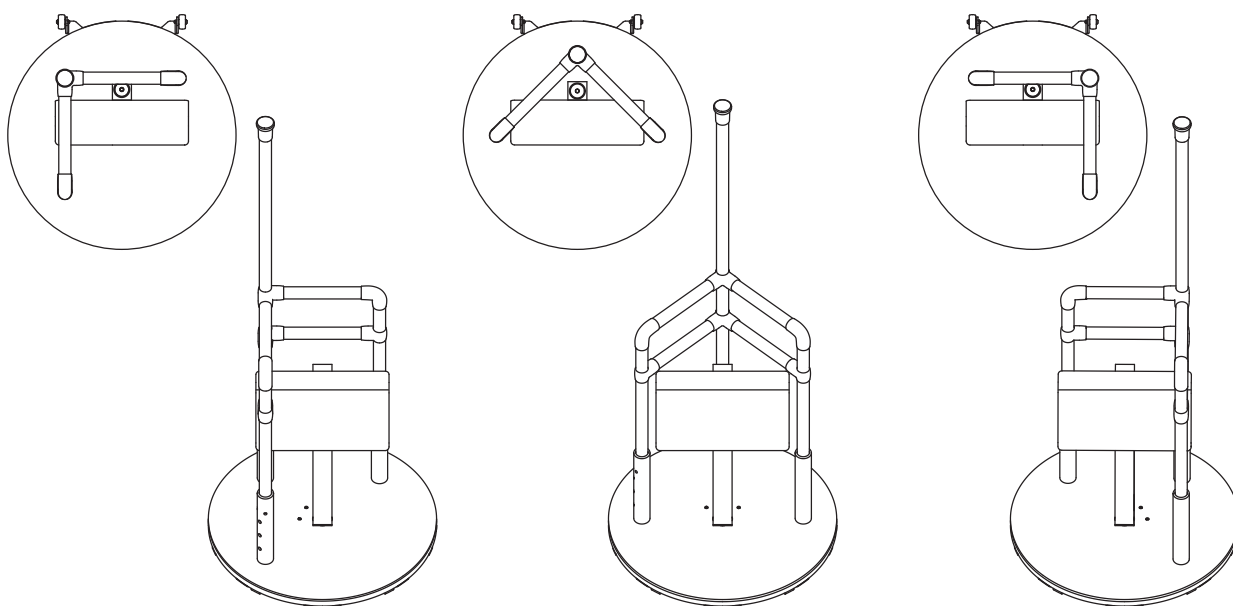
6. 取付手順

6-1. 膝当ての取付位置の確認

膝当ての取付け部に3箇所の穴があり、ツマミを取り付けることにより45°ごとに角度が変更できます。ご利用者様の状態に応じて、手すりの方向により膝当ての向きを調整してください。



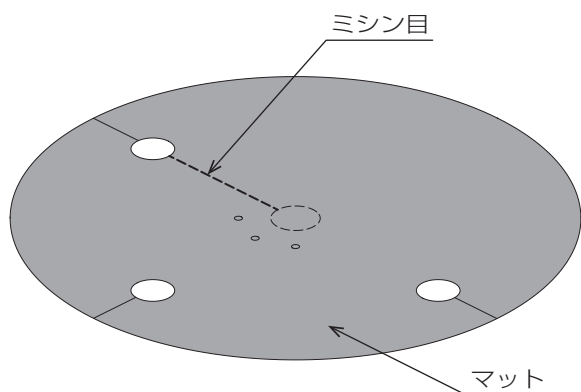
膝当ての取付例



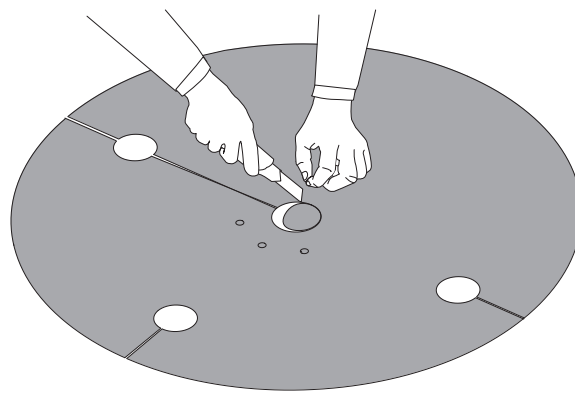
6-2. 膝当ての取付け

「たちあっぷ ひざたちC 回転式 たてすり」のマットをベースから一度取り外し、マットのミシン目をカットします。最後に必ず膝当てが固定されていることを確認してください。

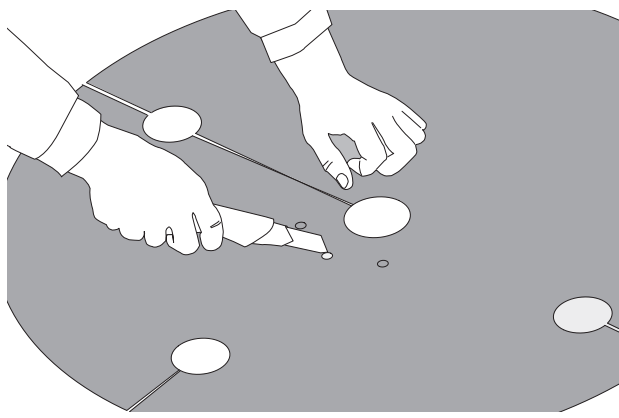
手順 1 マットをベースから取り外し、切取位置図を確認して、中心の円形に向かうミシン目をカットしてください。



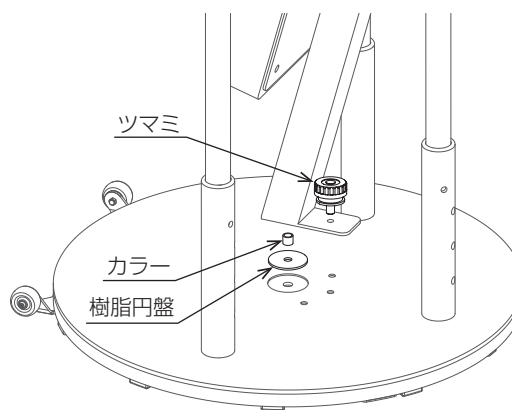
手順 2 マット中央部の円形を切り取ってください。(樹脂円盤・カラーを入れる穴)



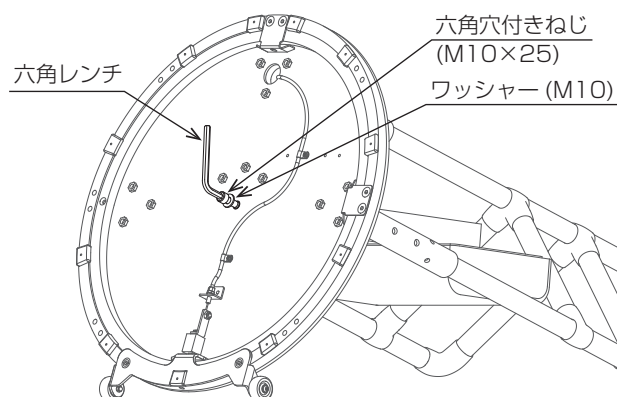
手順 3 膝当ての取付位置に合わせて、小さな円形を必要箇所切り取ってください。(ツマミを差し込む穴)



手順 4 マットをベースに取り付け、マット中央部の円形に切り取った部分に樹脂円盤、カラーを入れ、上から膝当てを乗せて、ツマミで締め付けて仮固定します。

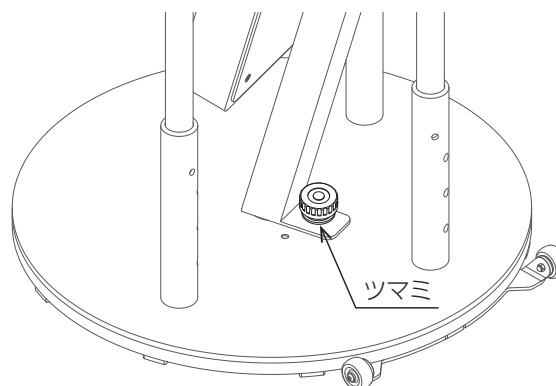


手順 5 ベースの裏側からワッシャー (M10) を通した六角穴付きねじ (M10 × 25) を六角レンチで締め付け、膝当てを固定します。



! 締め付け後、ツマミを取り外し、膝当て本体が回転すること、またガタつきがないことを確認してください。

手順 6 膝当てを固定する向きを決め、ツマミをしっかり締め付けて固定します。

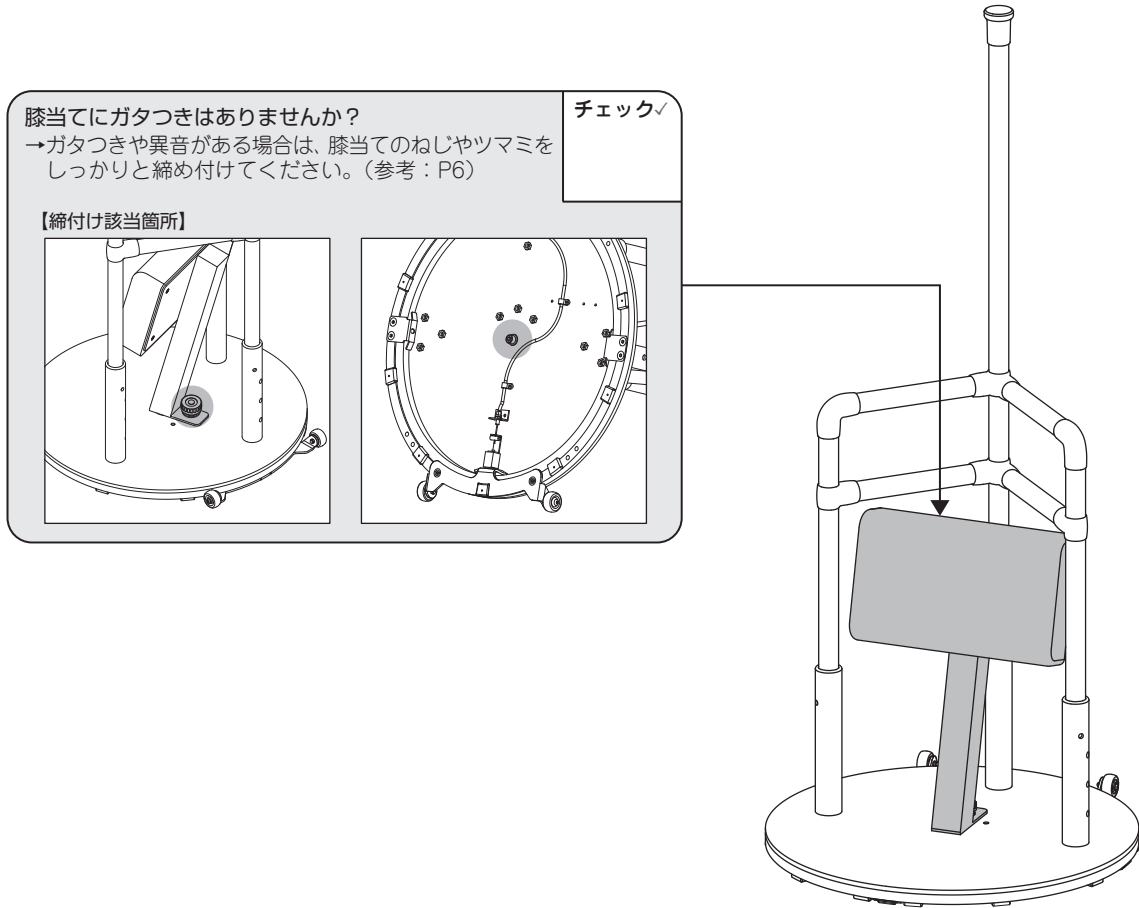


! ガタつき・ねじやツマミのゆるみ・締め忘れがないことを確認してください。

取り外す場合は逆の手順で行ってください。

7. ご使用前の確認

！ 設置完了後、また定期点検時に、ガタつき・ねじやツマミのゆるみ・締め忘れ・部品の破損がないか確認してください。



上記の確認をしても異常がある場合は、お買い上げの販売店またはレンタル事業者、ケアマネジャーにご相談ください。

8. お手入れ方法

8-1. 日常のお手入れ

- 水か中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭いてください。

⚠ 注意	
⊘ 禁止	● 酸性・アルカリ性洗剤は使用しない。 錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。 必ず中性洗剤を使用してください。
	● シンナー、ベンジンなどは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
	● たわしや磨き粉などで磨かない。 傷がつくおそれがあります。
❗ 必ず守る	● 直接水をかけて洗わない。 腐食や変質の原因になります。
	● 直射日光は避けて、陰干しする。

8-2. 点検

- 定期的（推奨点検期間1カ月ごと）に点検を行い、ガタつき・ねじやツマミのゆるみ・部品の破損・その他異常がないことを確認してください。

⚠ 注意	
! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● 定期的（推奨点検期間1カ月ごと）にガタつき・ねじやツマミのゆるみ・部品の破損・その他異常がないことを確認する。異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。

8-3. 消毒方法

- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。消毒後は、仕上げに水拭きをしてください。
- この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する消毒液の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用し、仕上げに水拭きをしてください。（参考：次亜塩素酸ナトリウム6%水溶液なら120倍～300倍程度に希釈）

⚠ 注意	
! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用しない。変質して破損するおそれがあります。
! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● アルコール系の消毒液や逆性石鹼、塩素系の消毒液が付着した場合は水拭きをし、製品表面に消毒液が残らないようにする。錆、変色、変質、塗装の剥がれの原因になります。

8-4. 保管方法

- 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管してください。

⚠ 注意	
! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">● 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管する。高温多湿の場所で保管しますと、変形、結合部の外れの原因になります。

8-5. 長期使用について

- 経年劣化により安全上支障が生じるおそれがあることを注意喚起するために、製造年月日を手すりフレームやベース本体などに表示しております。これは、使用開始時期とは異なります。
- 安全使用期間とは、たちあがびシリーズを一般家庭にてご使用いただき、適正な取扱い・維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、製造年月日から想定される期間です。これは、無償保証期間とは異なります。
- 一般家庭以外の不特定多数の方が使用される施設や病院などで使用される場合は、安全使用期間よりも劣化が早まるおそれがあります。
- 経年劣化とは、長期間にわたる使用や処置の他、雨風・湿気・温度変化・日照などによる品質の低下からくる劣化のことをいいます。

⚠	想定上の安全使用期間 8年
安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化によるケガなどの事故に至るおそれがあります。	

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

矢崎化工株式会社

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1

■ 北海道支店 福祉介護機器課
〒072-0007 北海道美瑛市東6条北8-2-1
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 神奈川支店 福祉介護機器課
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木3-4
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 広島支店 福祉介護機器課
〒738-0042 広島県廿日市市地御前1-7-17
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 仙台支店 福祉介護機器課
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中商280
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 静岡支店 福祉介護機器課
〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿2-24-1
TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988

■ 九州支店 福祉介護機器課
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚481-1
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

介護支援ページ
kaigo-web
<http://www.kaigo-web.info/>

■ 関東支店 福祉介護機器課
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町88
TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522

■ 名古屋支店 福祉介護機器課
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池48-2
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 東京支店 福祉介護機器課
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田1-38-3
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 大阪支店 福祉介護機器課
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町5-1-1
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

22062304

DW-289-01